

一人一人が輝き、笑顔あふれる茂木中学校



# 茂木の風

長崎市立茂木中学校  
学校だより 第6号  
令和6年5月20日

「起こせ茂木の風 ～挑戦と感動～」

文責 校長 野田 希世美

## 平和学習 元高校生平和大使 大澤さんをお迎えして

5月16日に被爆体験講話（パネルディスカッション）を行いました。当初予定していた茂木の宮本務さんは入院のためお越しいただけませんでした。そのお話を井下さんが紙芝居で全校生徒に伝えました。被爆2世の小宮先生、被爆4世の大澤新之介さん（元高校生平和大使）をパネラーとして、被爆体験と現在の課題として大変実りある平和学習ができました。大澤さんはまだ大学生で、平和活動のためにいろいろな起業をし、アイデアを私たちに伝えてくださいました。「なにか自分もやりたい」「自分にできることは？」と考えた人が多かったです。

講師 大澤新之介さん  
元高校生平和大使（被爆4世）



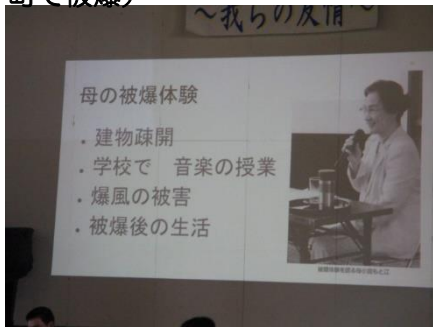
テーマ「被爆体験と現代の課題」  
被爆者が少なくなっている現状



被爆者宮本務さんお話をもちに、  
井下さんが紙芝居を朗読



小宮先生からお母様の被爆体験を  
聞きました。（当時7歳避難先の戸  
町で被爆）



同じ被爆者でも被爆地域と認定され  
ている箇所とそうでないところがあ  
るという現実



大澤さんの「高校生平和大使時代」  
コロナ禍の中でつながりを大切に  
した平和活動



大澤さんのお話「平和活動」の問題  
平和ビジネス担い手と資金不足



質問も飛び交い「自分にできることを  
やりたい」という意見がたくさん



この様子はKTNやNIBでも放送。  
長崎新聞にも掲載されました



1年生の森さん、山田さん、2年生の梅崎さん、磯部さん、朝永さん、濱口さん、3年生の山崎（ひ）さん、家永さん、平野さん、濱口さん、木谷さんなどなど・・たくさんの方が自分の意見をしっかり述べました。

